

the most beautiful
villages
in japan

報 廣

またしおぼら

平成24年 年頭あいさつ



北塩原村長 小椋敏一

元気であったかい村を目指して

さらには、県内外からの様々な心温まるご支援をいただきました。

こうした経験から、「絆」の存在、その大切さ、優しさ、心の豊かさ、美しさにふれ、心を強くしたところがありました。

引き続きまして、家族の絆、地域の絆を深め、共に目標を目指して、住民と行政が「丸となった」協働による「むらづくり」を推し進めてまいります。

本年におきましては、まずは、風評被害対策に積極的かつ着実に取り組み、そして、磐梯山周辺町村が連携を深め、世界ジオパークの認定を目指し、観光地のブランド価値をさらに高めてまいります。また、観光誘客のためのハード・ソフト両面の新規事業を展開して裏磐梯の魅力を高めます。

農業では、地域の特色を活かしながら、生産から加工、販売までの6次化を積極的に進め農家所得の向上を図ってまいります。

現在策定を進めております「第四次総合振興計画」につきましては、将来の村の姿と実現するための構想・計画を描き、生活の基盤づくり、教育、文化、スポーツの振興を図り、子供からお年寄りまで安心して暮らすことができる環境の整備を進めてまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

村民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして新年のあいさつといたします。

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、平成24年が北塩原村にとりまして躍進の年でありますよう、また、すべての村民の皆様方がより一層輝きますように、心を込めて年頭のあいさつを申し上げます。

村民の皆様には、日頃より村政の運営と行政執行に深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は、東日本大震災、東京電力福島第二原子力発電所事故による未曾有の複合災害、大型台風の上陸、会津地方での記録的な豪雨など、日本各地で災害に見舞われた年でありました。

東日本大震災や津波災害により尊い生命が奪われ、原発事故により今なお避難生活を余儀なくされている方々を思いますとき、本心が痛みます。心よりお見舞いを申し上げます。また、一日も早い原発事故の収束を願っております。

このような中において、村内に明るいニュースが数多くありました。

未来を担う村内の子どもの文武両面での大活躍、磐梯山地域の日本ジオパーク認定、沖縄県東村との友好交流協定締結など、このことは村民に元氣と勇気を与え、そして村の元氣や魅力を日本各地に発信できたことは村の誇りでありました。

また、避難所の運営に際しましては、地区住民の皆様や各種団体のボランティア活動や、裏磐梯の宿泊施設等の協力などその献身的な姿に感動いたしました。

1 月号

2012.01.10

No. 358

平成24年
重点施策

村民のみなさんとの協働で より良いむらづくり

1 住民と行政が 一体となった村づくり

住民や企業・団体が主体的に活動する姿を支援するとともに、「むらづくりパートナー制度」の充実、各種行政計画の策定や村づくり活動への村民参画、さらには民間活力の導入を図るなど、村民との協働体制の確立を図ります。

また、少子高齢化、人口減少が進む今日においては、より多くの村民の皆さんの「思い」を村づくりにつなげていく必要があることから、地域間、世代間交流を活性化させる事業に取り組み、村民一人ひとりが主役となる村づくり、全村民挙げての村づくりに努めていきます。

2 自然・歴史・文化を 活かした観光の村づくり

「日本で最も美しい村」、「日本ジオパーク」のネットワークの機能強化、観光大使や友好自治体、近隣市町村及び関係機関等との交流推進により、北塩原村の認知度、ブランド化を高め、経済活動を活性化させます。

自然・歴史・文化資源、村内の公共施設や民間施設は多種多様な教育、文化・スポーツ活動に適し、他地域に比しても優位な環境であることから、積極的に安全情報と魅

力ある情報を発信し、教育旅行や文化・スポーツ活動の合宿誘致を推進します。

3 地域の特色を活かした 農業の村づくり

環境放射能やTPP（環太平洋経済連携協定）の動向等に対処するため、着実に成果をあげてきたリース用パイプハウスの整備を継続するなど、高品質で安全安心な農作物の生産環境をさらに推進するほか、ブランド化等による販路拡大、六次産業化の推進など、農家所得の向上策に取り組みます。

里山や農地の適正管理に取り組むほか、電気柵設置など、有害鳥獣対策に万全を期し、農作物への被害防止と、農家、地域住民の安全を守ります。

環境放射能対策については、県及び関係機関との連携強化を図るとともに、村独自の検査体制を強化し、安全安心な農作物の生産地であることを積極的にPRします。

4 健康と福祉が充実する 元気な村づくり

心身ともに健やかで、笑顔あふれる生活は、皆さんの願いです。

保健、医療、福祉、介護の連携により、きめ細やかな行政サービスを提供すること

もに、住民自ら取り組む健康づくり活動を支援するなど、心身ともに健やかで安心して暮らせる村づくりを推進します。

特に高齢者が明るく元気に生きがいを持って生活できるよう、健康教室、生涯学習講座の充実、コミュニティバス運行による外出機会の創出等に努めるとともに、高齢者の知恵と経験を村づくりに活かしていきます。

5 子育て支援と青少年の 健全育成の村づくり

女性の社会進出や就労形態の多様化による保育ニーズの動向に注視しながら、妊娠から出産、育児まで、安心して子育てのできる環境を整備するとともに、子育て世帯の負担軽減策を実施します。

幼・小・中間の連携、学校・地域・家庭との連携を深め、学力の向上を図るとともに、地域の特性を活かした特色ある学校づくりに取り組み、明日を担う心豊かな人材を育成します。

ニーズにあつた講座等の充実、指導者の養成、学んだ成果の発表の場の積極的な確保など、生涯にわたり楽しく豊かに学ぶことのできる生涯学習機会の充実を図ります。

6 文化・スポーツの 村づくり

いつでも、誰でも、興味や目的に応じて、多様な文化、スポーツ活動に楽しむ「ひとり文化・1人スポーツ活動」を推進するとともに、県大会等に出場する選手を村挙げて応援するなど、村民相互の連帯意識の高揚を図ります。

村内に点在する貴重な城館跡については、国・県重要文化財指定に向けた作業を進めるとともに、城館、旧街道等の史跡について、より多くの皆様に親しまれる環境づくりや利活用策に取り組めます。

7 安全・安心で 暮らしやすい村づくり

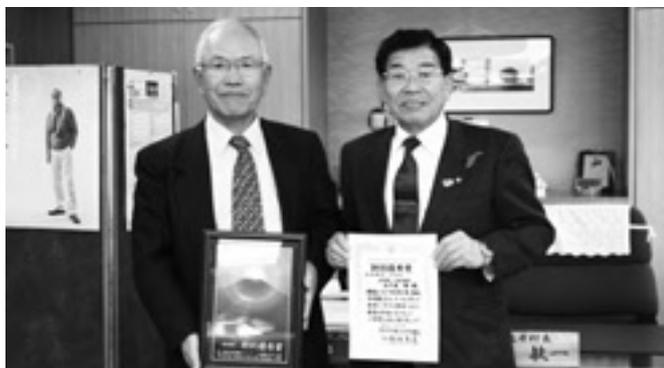
生活利便性の向上、観光交流の活性化、道路利用者の安全確保を図るため、主要県道等の整備促進を働き掛けるほか、村道においても緊急性、重要性を見極めながら、計画的な整備に努めます。

消防設備の適正配置、管理充実により、自主防災組織体制の強化を図るとともに、大規模災害時に備え、杉並区との災害時相互援助協定の締結に向け、準備を進めます。情報技術を活用した防災情報伝達手法について、調査検討を行います。

米・食味分析鑑定コンクール 国際大会にて 五十嵐 肇さん 特別優秀賞を受賞

第13回米・食味分析鑑定コンクール国際大会が11月22日（火）・23日（水）に群馬県川場村で開催され、JA会津いいで稲作部会の生産者3名のコシヒカリが、3000点を超える出品米の中から最高の金賞に次ぐ特別優秀賞を受賞しました。本村から受賞された五十嵐肇さん(大塩)は、11月25日（金）に村役場を訪れ、小椋敏一村長に喜びの報告をされました。

同コンクールには国内外の生産者から自慢の米が出品され、1次審査、2次審査、そして実際に試食する官能審査を受け、総合部門に入賞となりました。五十嵐さんは「喜多方市、北塩原村、西会津町の米がそろって受賞し、JA会津いいで管内の米のおいしさが証明された」と話されました。



▲五十嵐 肇さん(左)

『県青少年育成県民会議会長表彰』 ダブル受賞！

11月25日（金）開催 第34回福島県青少年健全育成推進大会において、北塩原村青少年健全育成村民会議と目黒修世さんが「福島県青少年育成県民会議会長表彰」を受賞しました。

この賞は、青少年の健全育成を目的に日常、地域で地道に優れた活動を展開している指導者及び団体等に贈られる賞です。

○青少年指導者の部 目黒修世さん

○青少年育成村民会議の部

北塩原村青少年健全育成村民会議 代表 小椋 敏一



▲目黒修世さん(右)

北塩原村暴力団排除条例 が平成23年12月15日に施行されました

平成23年7月1日の福島県暴力団排除条例の施行に伴い、本村でも、暴力団が村民生活及び社会経済活動に多大な脅威を与え、村民の人権を脅かしている状況をふまえ、平成23年12月15日に北塩原村暴力団排除条例が施行されました。

「条例の目的」

○暴力団の排除を推進し、「村民の安全で平穏な生活の確保」、「社会経済活動の健全な発展」に寄与することを目的としています。

「条例の基本理念」

○条例では、下記の内容を下に社会全体で暴力団排除を推進することを基本理念とします。

- ・「村民の安全で平穏な生活の確保」
- ・「暴力団に対して資金を提供しないこと」
- ・「暴力団を利用しないこと」

「村民及び事業者の方の責務」

○村民や事業者の皆さんは、自主的に暴力団排除活動に取り組んだり、県や村が実施する暴力団排除施策に協力するよう努めなければなりません。

また、不当な要求行為の排除に資する情報を得たときには村や県、警察署にその情報を提供するよう努めなければなりません。

「暴力団との関係の遮断」

○村民の皆さんは暴力団と社会的に非難されるべき関係を持つことがないように努め、事業者の皆さんは、暴力団と一切の関係を持つことがないように努めなければなりません。

※暴力団のことで困ったことがありましたら、ご相談ください

○問い合わせ

- ・総務企画課 ☎23-3111
- ・喜多方警察署 ☎22-5111
- ・福島県暴力追放推進センター
- ・猪苗代警察署
- 福島 ☎0120-71-8930
- 郡山 ☎0120-52-8930
- ☎0242-63-0110

12/8

祝く平成23年度 立志式 「裏磐梯中学校」

大人の仲間入りとなる昔の『元服』に習っているとも言われている立志式が、裏磐梯中学校で行われました。

式では、保護者出席のもと、中学2年生9名に土田宏校長から立志証書が手渡されました。生徒たちは「僕はどうな事でも諦めないで取り組む、強い意志を持った人になりたいです。」といった誓いの言葉を述べ、決意を新たにしていました。

式の最後には、保護者代表の松崎直子さんが「自分の心の声を聞き、自ら考え判断し、行動し、目標に向かって進んでください。私たちはいつでも、応援しています。」と、励ましの言葉を述べました。



▶大人への階段を登りました！

12/10

オンリーワンの キャンドルカップを 作りました！

今回のチャレンジスクールでは2月に開催する裏磐梯雪まつり会場を優しく灯すキャンドルカップを作ることを目的として、陶芸教室を実施しました。

講師の前後さんから丁寧な手解きを受けながら、世界に一つだけのキャンドルカップを作りました。

きつと、今年の雪まつりは今まで以上に心安らぐ灯に包まれると思いますので、村民の皆さんも是非会場へ足をお運びください！



▶いろいろな作品が出来上がりました



▶思い思いのキャンドルカップを作る参加者

12/16

2011ちびっこ クリスマスパーティー！ 「夢のひとときへ」 「招待」

今年も裏磐梯ロイヤルホテルから村内の子供たちへのクリスマスプレゼントとして、「ちびっこクリスマスパーティー」が開催され、さくら幼稚園と裏磐梯幼稚園の児童が招待されました。

このパーティーはロイヤルホテルがオープンして以来、毎年開催されているもので、園児たちは、みんなでツリーに飾りつけをした後、クリスマス特別メニューの料理をおいしくいただいたり、サンタさんからプレゼントをもらったりと素敵な時間を過ごしていました。



▶クリスマス特別メニューを食べる園児たち

12/19

金メダリストと共に： 「君を輝かせる」 スポーツの魅力

文部科学省と日本体育協会による生涯スポーツ講座として、女子バレーボールのモントリオールオリンピック金メダリスト岡本眞理子さんによる講演会と実技講習が第一中学校で開催されました。

岡本さんは、「ご自分の体験談も交えながら、「今の努力は決して無駄にならない。失敗を恐れない勇気と諦めない気持ちでやり続けてほしい」と生徒たちに熱く語りかけたり、持参された実物の金メダルを生徒たちに触れさせたり、心に響く講演をしていただきました。

さらに、実技指導ではナショナルチームで実際に行われていた準備運動や基礎練習の講習が行われ、参加した中学生は、目を輝かせながら運動に取り組んでいました。



▶岡本眞理子さんに運動の基礎を学ぶ生徒たち

12/20

学校支援 ボランティア大活躍！

学校支援本部事業の一環として、さくら児童クラブのお友達がボランティアの方の指導で「太極拳」を行いました。

学校支援ボランティアとして子供たちと触れ合った小野さんは「子供たちから元気をもらって、楽しい時間でした」と話されていました。

「学校の応援団」学校支援ボランティアを募集しています。お気軽にお問い合わせください！
○問い合わせ ☎23-0534



▲太極拳を体験する子どもたち

教育委員長 同職務代理者選任

教育委員長

遠藤 耕一氏（孤鷹森）

同職務代理者

阿部 好喜氏（金山）

12月教育委員会定例会において選任されました。なお、任期は1月1日から1年です。

国保保健事業「わくわく元気アップ教室」フォローアップ講座 ～健康講演会のお知らせ～

村で、平成23年度国保保健事業の一環として、9月より生活習慣病の予防を目的に「わくわく元気アップ教室」を実施してきました。今年度の教室の締めくくりとして、下記のとおり講演会を開催いたします。

これまで教室に参加していただいていた方はもちろんのこと、初めての方も楽しく参加いただける機会ですので、ご家族・ご近所お問い合わせのうえ、是非ご参加ください。

【講話内容】

演 題：「一病息災の生活習慣について～糖尿病・高血圧のつきあい方～」

講 師：長島 寿恵（ながしま ひさえ）先生

【日 時】平成24年1月26日（木）午前10時～午前11時30分（午前9時30分より受付）

【場 所】村保健センター

【申し込み】会場準備のため、参加を希望される方は平成24年1月20日（金）までに保健センターにご連絡ください。

けんこう通信



申し込み・問い合わせ

保健センター ☎28-3733



料理教室のご案内（食生活改善推進員養成講座）

【内 容】

足・腰などの体の痛み、骨粗鬆症の予防改善について
（簡単な運動や調理実習を行っていきます）

【調理実習】

・鮭とかぶときのこのチャウダー ・大豆とにぼしの甘辛あえ・抹茶ミルクもち

【日時・場所】

○日時：平成24年2月21日（火）午前9時30分～午後0時30分 ○場所：構造改善センター

【その他】

○参加費：300円（1人） ○持ち物：エプロン・三角巾・お手拭き

○申込み期限：平成24年2月10日（金）まで



南東北裏磐梯診療所のお知らせ

年 頭 の 挨拶

大 原 宏 夫



明けましておめでとうございます。今年も何卒よろしくお祈り申し上げます。

昨年福島県は3月11日に地震、津波、原子力災害という未曾有の災害に襲われました。

中でも原子力災害は未体験のものであり、どうしても放射能という言葉に恐怖を覚え、我々はこの難問にみなどう対応したらよいのか悩む状況に陥りました。

原発事故が無ければ、どれほど良かったかと悔やんでも悔やみきれないというのが実情です。この北塩原村にも沢山の方々も原発事故の影響で避難されてきました。その後、震災が落ち着くにつれ、放射能被害のことがクローズアップされてまいりました。確かに、放射能は過去の原爆の経験から、恐ろしいものとされています。

先日、私は大阪癌研究会の中村仁信先生の放射線と発癌という講演を聞く機会がありました。

その中でまず遺伝子に直接影響を与えるのは放射線そのものではなく、それによって生ずる活性酸素が遺伝子を損傷するという事です。その活性酸素が生ずるのは、日常生活の運動、紫外線、食品、タバコ、ストレス、酒、炎症などによるもので、細胞あたり毎日7～100万個の遺伝子損傷が起こっています。

一方、放射線被曝では仮に100mSvでも日に200個位しか損傷されない事実を認識すべきということでした。また、人間の体には日に何千個の癌細胞が出来ても簡単には癌にならないよう免疫細胞が癌細胞を発見して破壊する免疫学的監視機構があるということでした。

したがって、放射能にさらされたからイコール癌になるのではないことをよく知らなくてはなりません。このことを認識して、いたずらに恐れ怯えることなく福島県の復興に努めて行くようにしたいものです。

パンドラの箱が開き、あらゆる不幸が世の中に散らばった感じですが、我々はパンドラの箱の片隅に希望がいたことを忘れてはならないと思います。

本年は例年以上に希望に満ちた良い年でありますようお願いして挨拶とさせていただきます。

○問い合わせ：南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

休日当番医

- 1月15日(日) 高橋小児クリニック ☎25-7066
- 1月22日(日) 武田医院 ☎27-4031
- 1月29日(日) 手代木医院 ☎22-0034
- 2月 5日(日) 鳴瀬病院 ☎24-3333

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

- 1月15日(日) 有隣病院 ☎24-5021
- 1月22日(日) 佐原病院 ☎22-5321
- 1月29日(日) 県立喜多方病院 ☎22-2181
- 2月 5日(日) 小野病院 ☎22-0414

今月の納税など

- 固定資産税
 - 国民健康保険税
 - 介護保険料
 - 後期高齢者医療保険料
 - 上下水道使用料
 - 国民年金
- 1月分
12月分
6期分
6期分
6期分
4期分

今月の行政相談

- 1月25日(水)
午前10時～午後3時
松原出張所
☎34-2004
行政相談委員 高橋 光秋

行政相談委員は、総務大臣が委嘱するものです。
行政の仕組みや手続きに関する問い合わせ、行政サービスに関する苦情などの相談を受けています。

戸籍の窓口

平成24年1月1日現在
※()は前月比

- 人 □ 男...1,614人
女...1,617人
計...3,231人 (▲11)
- 世帯数.....1,096戸 (▲1)
- 転入...10人 ●転出...14人
- 出生...1人 ●死亡...8人

お誕生おめでとう!

岩渕 華鈴(女・厚夫) 北山三区

お悔やみ申し上げます

- 小椋 新一(渉・父) 長 峯
- 小椋 豊美 長 峯
- 佐藤 清作 曾 原
- 小川アイ子(明・母) 樟
- 小椋 和光(善和・父) 金 山
- 岩本 武雄(武子・夫) 北山二区
- 會田 ハル(クメ・夫の母) 曾原
- 築田 多門(多一・父) 大塩下区

文芸のひろば

北塩原短歌会

下川前 赤城 弘美
広々と見えにし亡父の八畳間
心新たに新年を迎う
大塩 高橋みす江
木が切られ景色変わり戸惑うは
日当り良くて見晴らし良くて
大塩 赤城セイ子
おだやかに過ふんと思ふ日々をれど
生きた証しと夫の声聞く
松原 佐藤 文世
仮設での一人暮らしのお年寄り
悩みかかえて年の瀬悲し

大塩 鈴木 貞子

高曾根の山を眺めて一休み
思い出溢れ涙こみあげ

下川前 星 ミサ子
赤々と実りし柿を眺めつつ
鳥のついでにむしぐさも見れぬ

大久保 五十嵐眞澄
もう冬か移ろう日々は早けれど
原発事故の収束進まず

金山 阿部 浩江
筋力の衰え感じ散歩する
頬に冷たき師走風吹く

下川前 星 保美子
師走なかにインフルエンザ予防接種
娘の車で冬は安心

大塩 高橋 末義
年の瀬の冷雨夕べに雪となり
白き頭巾の庭の南天

日々俳句会

古日記乙が連続ドラマなり
中川 幸恵

手袋を忘れし友の手を包む
高畑かおり

霧深し代採人の淡き影
内海 怜子

師走風あれもこれもと纏め買い
千葉 達子

カンバスに画けぬ風つき刺さる
遠藤聖一郎

友の母黄泉の国へと雪葉舟
蓮沼喜久雄

生活関連情報

地上デジタル放送受信のための支援について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得の世帯に対して、チューナー（1台）の無償給付などの支援を実施しています。

○対象者

- (1) NHK放送受信料全額免除世帯（東日本大震災による被災の場合を含む）の方
- (2) 市町村民税非課税世帯の方

○申込期限

平成24年3月31日まで
(消印有効)

○問い合わせ

総務省 地デジチューナー支援実施センター
ナビダイヤル
☎0570-023724
FAX
03-5304-2011
平日：午前9時から午後9時
土・日・祝日：午前9時から午後6時

事業者関連情報

平成24年度入札参加資格審査申請受付（追加受付）について

申請種別
建設工事、測量等、物品購入（修繕）等

■資格の有効期間

平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで
(1ヶ年度のみ有効)

■受付期間

平成24年2月1日（水）から
2月29日（水）まで（土、日曜日及び祝日を除く。郵送の場合は、締切日必着。）

■提出書類

建設工事、測量等は、「福島県様式」、物品購入（修繕）等は、「村指定様式」で、いずれも「A4判ファイル綴じ」とします。このほか、添付書類がありますので、受付要領を確認してください。
なお、受付要領及び様式は、村ホームページからダウンロードできます。

■提出・問い合わせ先

総務企画課財政班
☎23-13111
ホームページ
<http://www.vill.kitashinobara.fukushima.jp>

教育関連情報

北塩原村育英事業 平成24年度奨学生募集

村では、有用な人材の育成を図る目的で育英事業（奨学金制度）を実施しています。
平成24年度の奨学生を次のとおり募集しますので、ご活用ください。

◆応募

平成24年度より高等学校・専門学校及び大学（短期大学含む）に進学予定者（在学中も含む）で成績優秀かつ学費等の支出が困難な方。

◆募集人員

5名（書類審査があります。）

◆受付期間

平成24年2月1日（水）から
平成24年2月29日（水）まで

◆必要書類

- ◎奨学生願書
- ◎奨学生推薦書
- ◎健康診断書
- ◎成績証明書
- ◎収入に関する証明書（家族全員）

◎住民登録証明書

※様式は教育委員会にあります。

◆問い合わせ先

北塩原村教育委員会 教育課
☎23-1333

平成24年度 入園児募集のお知らせ

創立幼稚園の入園希望者を下記により募集しますので、入園を希望される方は手続きをしてください。

●園児の通園区域

- 【さくら幼稚園】
・大字関屋 ・大字北山
・大字下吉 ・大字大塩
- 【裏磐梯幼稚園】
・大字松原

●入園対象児

- ・3歳児
平成20年4月2日
～平成21年4月1日生
- ・4歳児
平成19年4月2日
～平成20年4月1日生
- ・5歳児
平成18年4月2日
～平成19年4月1日生

●提出先 各幼稚園

●提出期限
平成24年1月31日（火）

●問い合わせ

- ・さくら幼稚園
☎22-13022
- ・裏磐梯幼稚園
☎32-2608

税務関連情報

家屋を取り壊した際には届出が必要ですよ

毎年1月1日現在所有している土地・家屋・償却資産について固定資産税が課税されます。家屋について、現在取り壊して現存しないものについては、

法務局（登記されているもの）への滅失登記をすること、登記していない家屋については家屋取壊届（様式役場備付）を提出してください。
届出がない場合、課税誤りの原因になることがありますので、届出はお早めにお願います。

「給与支払報告書の提出はお済みですか？」

平成23年中（1月～12月）にあなたの事業所で給与等の支払いをした方について、平成24年1月1日現在で当村に住所のある方については当村税務課に、それ以外の市町村に住所のある方については当該市町村に、「給与支払報告書」を提出していただく必要があります。

この「給与支払報告書」は、パート、臨時、退職者、アルバイト等の方についても作成していただき提出していただく必要があります。

この報告書の提出がありませんと、支払いを受けた方の確定申告・住民税の申告の受付ができなかったり、諸証明が発行できない場合がありますので必ず提出してください。

○報告書の提出期限

平成24年1月31日（火）
※整理の都合上、お早めに提出されますようご協力をお願いします。

○問合せ先

税務課 ☎23-13114

磐梯山ジオパーク通信 vol.20

初の試み! 絵画ジオツアー実施

ジオパーク初となる! 「絵画ジオツアー」が昨年11月12日(土)に行われました。

磐梯山は、江戸時代から多くの画家によって描かれてきた山です。国内でも富士山に次いで多く描かれています。

なぜ、多くの画家は磐梯山をこんなにも描いているのでしょうか、その描いた場所は今でも存在しているのでしょうか。

ツアーは、磐梯町エリアから始まり、猪苗代町エリアそして北塩原村エリアへと移動し、絵画と実物の風景を照らし合わせながら、その絵画が描かれた場所を巡るといった新しいジオツアーの開催となりました。

併せて、1888年の噴火の様子を描いたスケッチについても紹介があり、123年の間に磐梯山がどのような変化をしてきたのか、あるいは変化をしていないところはあるのかなどについて探求するジオツアーとなりました。

日本ジオパークの認定を受けた地質や地形的にも優れている磐梯山ジオパークでは、絵画の素材としても素晴らしいことをこのジオツアーを通じて広く発信していきたいと思えます。

講師：佐藤 公(日本火山学会会員・磐梯山噴火記念館学芸員) 宗形 敦子(諸橋近代美術館学芸員)

磐梯山ジオパーク案内人(ジオ・ガイド)研修講座

日本ジオパーク認定への最終現地審査では、審査委員を案内するジオ・ガイドの活躍がありました。磐梯山ジオパーク協議会では、今年度、ジオパーク的な視点からも地域の魅力を伝えることができるジオパーク・ガイドの研修にも力を入れてきました。ジオパーク的な視点とは、日本や世界のジオパークのこと、地形や地質、すばらしい景観と動植物や歴史、人々の文化や営みを関連付けてストーリー仕立てに磐梯山ジオパークを伝えることができる視点です。

研修講座は昨年6月に北塩原村エリア、猪苗代町エリアで、11月と12月には磐梯町エリアで実施しました。3町村エリア全3回の研修と各エリアの課題レポートの提出をもって認定となります。

ジオ・ガイドの目指す役割は、多くの人々に磐梯山ジオパークの魅力を伝えていただき、町村民全体で取り組むジオパーク活動に向けて貢献されることを期待しています。

そして平成24年度は、さらなる高みを目指した研修を積み重ね、プレミアム—ジオ・ガイド実現に向け取り組んでいきます。



▲弥六治と磐梯山を背に絵画と実物の風景を見る参加者



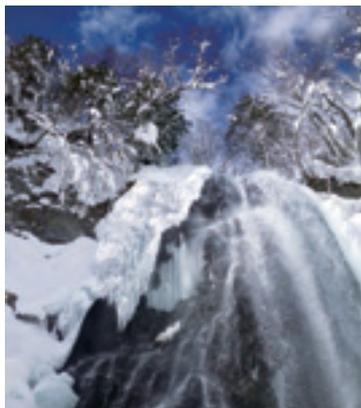
▲磐梯町 慧日金堂・中門でのガイド研修

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

自然つらら

冬でも凍らない不動滝は、豪快な水しぶきが滝の周りに凍りつき、青く神秘的に見えることがあります。そのことからブルーフォールとも呼ばれ、裏磐梯のスノーシューの人気スポットの一つになっています。一度訪れてみてはいかがですか？



▲小野川探勝路

今回は、スノーシューで歩く冬の小野川不動滝探勝路を紹介し、雪の中を行くことで、夏とは一味も二味も違った不動滝を見ることが出来ます。冬は雪で覆われコースが分かりにくくなるので、不安な方はガイドや地理の分かる方と一緒にいくと安心です。雪の無い時には往復1時間から少ないほどの道も、冬は休憩を入れながら1時間半〜2時間程みておくとい良いでしょう。降り積もった雪の上は普段より視点が高くなります。夏、何気なく通り抜けていた入口の鳥居は、屈んで潜り抜けることもあります。小野川の水音を聞きながら歩く道沿いでは、ブナやシナノキなどの大木がじっと寒さに耐えながら、葉を落とした枝を空っぽに伸ばしています。視点を下に移動してみると、雪の上を歩く体長わずか数cmのカワゲラの仲間や動物達(ムササビやカモシカなど)の痕跡を見つけることができるかもしれません。彼らは、氷点下の世界を一体どのようにして過ごしているのでしょうか。

冬の小野川不動滝探勝路

季節のひとしずく

地デジの準備はお済みですか？

**アナログ放送
終了まで、
あと3ヶ月
を切りました!**

アナログ放送は、3月31日正午から、青い背景の「お知らせ画面」に移行し、24時までにはすべての放送が終了します。

それまでの間に、地上デジタル放送を視聴するための地デジ対応テレビやチューナーを準備してください。

○問い合わせ
デジサポ福島
☎024-505-1010